

日本放線菌学会大会において、信州大学大学院農学研究科大学院生が2009年度の学生優秀発表賞を受賞しました。

この賞は、2009年度大会での学生による発表の中から、特に優れていると認められる発表に対して授与されるもので、農学研究科応用生命科学専攻の修士課程1年 藤原達也さんが、平成21年7月16?17日に秋田市で開催された日本放線菌学会大会で受賞しました。

受賞対象となった研究発表は以下の通りです。

土壌分離放線菌 *Streptomyces* sp. 631689 の潜在的な抗生物質生産力を活性化するゲンタマイシン耐性変異の解析：藤原達也、保坂毅、千菊夫、越智幸三： 2009年度日本放線菌学会大会講演要旨集, p102 (2009)

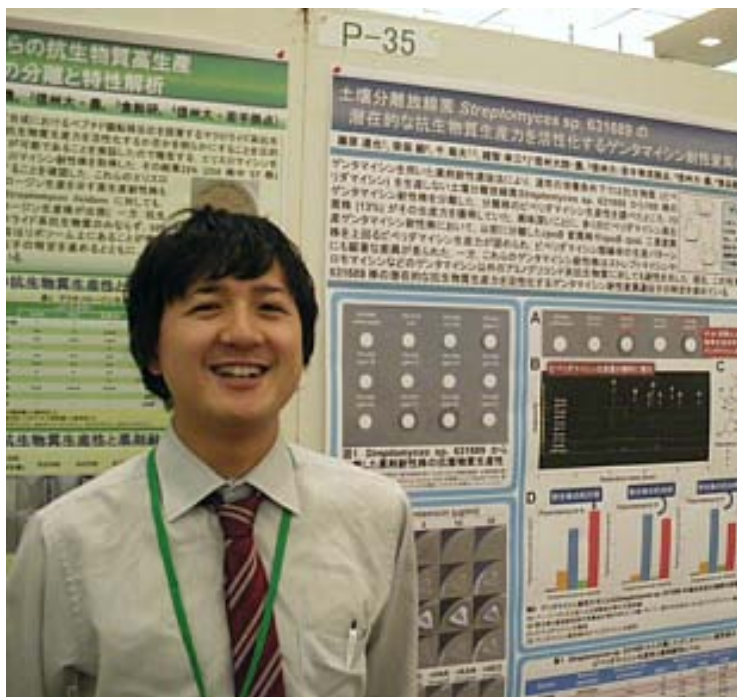


写真 左 研究発表会場にて
右 学生優秀発表賞 賞状を持つ藤原達也さん